

令和6年1月14日

参加者の皆様へ

和歌山県クレール射撃協会
会長 宮本昌幸

この度は第1回和歌山オープン大会にエントリーいただき誠にありがとうございます。
大会に参加するに際しては、下記の内容について、留意するようお願いいたします。

記

1. 大会運営に際し、大会役員・審判の指示に従うようにして下さい。

2. 本大会の競技規則は、原則 ISSF 射撃競技規定により行います。

- ① トラップセットについては当日お知らせします。尚、各セット表については「ISSFトラップセット表」をご覧ください。
- ② 75個撃ち終了後、上位1～6位によるファイナル戦(勝ち抜き形式特別ルール)を行います。ファイナル戦はフラッシュクレールと呼ばれるピンク色の粉末が仕込まれたパウダー入りのクレールを使います。
選手は、予選上位6名のスコア順に射撃しますが、予選成績にて1位から6位までに同点者がいた場合、ファイナル戦の射順を決める競射を行います。
ファイナル戦(勝ち抜き形式特別ルール)の詳細は次の通り。

【トラップ種目】 ※1発撃ち

- | | | | |
|---------------|---|---------------|-------|
| 1 6名が5個撃ち | → | 再下位が脱落(計 5個) | 第6位確定 |
| 2 残った5名が5個撃ち | → | 再下位が脱落(計10個) | 第5位確定 |
| 3 残った4名が5個撃ち | → | 再下位が脱落(計15個) | 第4位確定 |
| 4 残った3名が5個撃ち | → | 再下位が脱落(計20個) | 第3位確定 |
| 5 残った2名が10個撃ち | → | 1・2位が確定(計30個) | |

【スキート種目】 ※3・4・5番射台を使用

1 6名が10個撃ち → 再下位が脱落(計10個) 第6位確定

※3番:正規ダブル・逆ダブル4個

4番:正規ダブル又は逆ダブル(交互)2個

5番:正規ダブル・逆ダブル4個

(以下同様)

2 残った5名が10個撃ち → 再下位が脱落(計20個) 第5位確定

3 残った4名が10個撃ち → 再下位が脱落(計30個) 第4位確定

4 残った3名が10個撃ち → 再下位が脱落(計40個) 第3位確定

5 残った2名が10個撃ち → 1・2位が確定(計50個)

③ 第7位以下はカウントバック方式により順位を決定します。

④ 前述の項目以外は、ISSFルールに則り運営します。

3. 射撃場内における銃・実包の保管(管理)は徹底して行って下さい。

保管とは「鉄砲を自らの手で直接自己の勢力範囲内に保持することだけでなく、その勢力範囲内から第三者が通常の方法では持ち出すことが出来ない状態におくこと」(釧路地判昭和 57・3・23 行政事件裁判例集 33・3・537)とされております。架台においたまま長時間離れる、自動車内におきハッチや窓など解放又は無施錠の状態にするなどは「第三者が通常の方法では持ち出すことが出来ない状態」とは言えませぬのでご注意下さい。

以上